



**カケハシ・プロジェクト
オンライン訪日プログラム（生け花）
フォローアップ事業の記録**

1. プログラム概要

【目的】本プログラムは、米国、カナダ、日本のカケハシ・プロジェクト過去参加者（同窓生）たちがオンラインで、代々にわたって日本文化・技術を継承する講師による講義・ワークショップを通じて、日本の歴史や文化について学びあうことで、日本への関心の継続をねらうとともに、米国・カナダ・日本のカケハシ同窓生としての意識を高めることを目的として実施しました。

【参加者】米国、カナダ、日本の同窓生（2015 年度～2022 年度のカケハシ・プロジェクト参加者）
計 25 名
米国 17 名（大学生 4 名、大学院生 1 名、社会人 12 名）
カナダ 5 名（大学生 3 名、社会人 2 名）
日本 3 名（大学生 1 名、社会人 2 名）

【訪問地】東京都

【日程】

■ オンライン訪日プログラム：

2023 年 8 月 19 日（土曜日）

1. 生け花講演、実演

【講義】「生け花と華道家としての活動」

【実演】「水墨花点前」

講義・実演者：華道家 古流東洋会 副家元 宮本 理城氏

【ワークショップ】ワンポイントレッスン

2. グループ別プログラム：

【グループ別プログラム】グループディスカッション

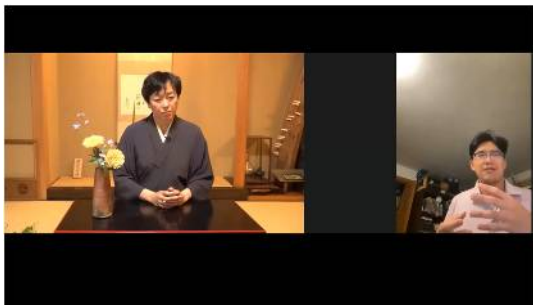
- ・ 自己紹介
- ・ 生け花の魅力について他の皆さんと共有したいことはどんなことですか？
- ・ 生け花の他にどのような日本文化に興味がありますか？
- ・ 本日のオンライン体験で何を学びましたか？

3. グループ発表及び講師よりコメント

4. 質疑応答

5. 記念撮影

2. 記録写真

	
【講義】「生け花と華道家としての活動」	【実演】「水墨花点前」
	
【ワークショップ】ワンポイントレッスン	【グループ別プログラム】グループディスカッション
	
グループ発表及び講師よりコメント	記念撮影

3. 参加者の感想（抜粋）

◆ 米国（社会人）

宮本先生の和歌を歌いながら生け花をするスタイルは楽しく、他の生け花とは異なる魅力がありました。実演と説明が素晴らしく、通訳もわかりやすかったのでプログラムを十分に楽しむことができました。チャットに和歌の翻訳が表示されるのもありがたかったです。

◆ グアム（米国準州）（大学生）

今日のバーチャル生け花同窓会は、楽しくて興味深いプログラムでした。宮本理城先生の簡潔かつ明瞭なプレゼンテーションから、多くの学びがありレッスンも大変満足でした。

◆ 日本（社会人）

日本人にとっても普段あまり馴染みのない伝統芸術生け花について、リアルタイムで講義を視聴することができ、大変有意義でした。同窓生が一堂に会して同じ経験をすることができたことは

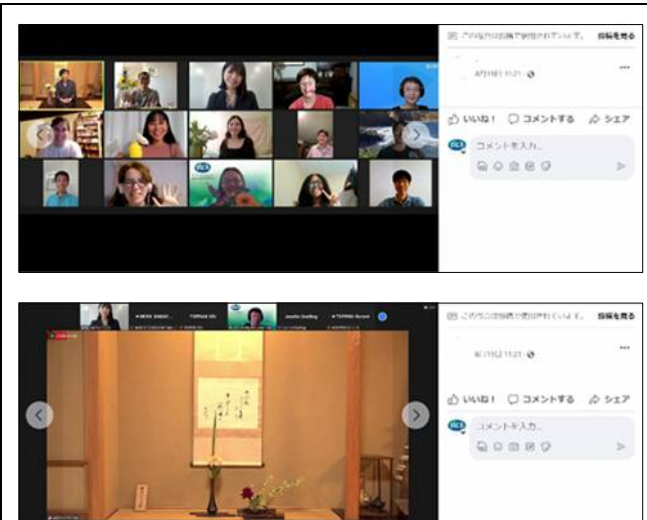
素晴らしい経験だったと思います。今後も日米双方の知識を深めながら、両国間のネットワークを構築していきたいと考えています。

4. 受入れ側の感想（抜粋）

◆ 講師

参加者が花と花瓶を用いて実際に活動し、多くの興味深い質問が出たことで楽しいひとときが過ぎました。

5. 参加者の対外発信（抜粋）

	2023 年 8 月 19 日（Facebook） カケハシ同窓会プログラムの生け花に参加しました。とても興味深かったです。今まで知らなかった生け花について、多くの事を知ることが出来ました。
--	---

実施団体名：一般財団法人日本国際協力センター（JICE）